

第38回 全国小学生陸上競技交流大会

福島県選考会

郡山・岩瀬地区予選会要項

- 1 主催 県南陸上競技協会
2 共催 郡山市 郡山市教育委員会 須賀川市教育委員会 鏡石町教育委員会 天栄村教育委員会
3 後援 郡山市体育協会
4 主管 郡山市陸上競技協会 岩瀬郡市陸上競技協会

5 期日 令和4年6月4日(土) 雨天決行
(受付:午前7時15分~ 開会式:午前8時00分 競技開始:午前8時30分予定)

6 会場 郡山ヒロセ開成山陸上競技場(郡山市)

7 実施種目と出場可能選手数

	100M	コンバインドA (80mH・走高跳)	コンバインドB (走幅跳・ジャベリック投)	男女混合 4×100mR
男	5年 6名以内	5・6年共通 3名以内	5・6年共通 3名以内	5・6年共通 1チーム 男子3名・女子3名
	6年 6名以内			
女	5年 6名以内	5・6年共通 3名以内	5・6年共通 3名以内	
	6年 6名以内			

8 参加資格並びに条件

- 選手は小学校5・6年生の年齢に該当する児童であること。
- 所属は学校単位でなくともよい。チーム名は「小学校」「小」標記でも可。
- 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
- 同一人がリレーと単独種目とに重複して出場することはできない。リレーメンバーは、可能な限り選手6名で登録すること。さらに県大会(全国大会)も同一メンバーで参加すること。追加・変更は認められない。
- 県大会出場権は、以下の通り。

郡山・岩瀬地区・・・各種目男女各『15位』以内

【県大会は 7月3日(日) 県営あづま総合運動公園 とうほう・みんなのスタジアム:福島市】

9 競技規則

2022年日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、全国小学生交流大会開催要項並びに同競技方法に則るが、児童であることを考慮し、教育的配慮のもとに競技を進行する。

10 競技方法

- 競技に際しては、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。
- スタートはクラウチングスタートとする。スターティングブロックは使用しなくても良い。同じ競技者

が2回の不正スタートをした時、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。

(3) 競技者は胸と背に各チームで用意したアスリートビブス（ナンバーカード）をつけること。各競技者のナンバーは各チーム指定の番号（別紙：ナンバーカード一覧参照）を記入すること。アスリートビブス（ナンバーカード）のサイズには決まりは無い。（例：15cm×20cm程の大きさでも良い。ただし、番号がはっきりと分かるように）

(4) リレー競技について（男女混合）

- ① テイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- ② 男女各2名から編成され、走順は自由とする。（ただし、予選・決勝ともに同じ4名が出場することを原則とする。）
- ③ 選手のユニフォームは、原則として全選手とも同一デザインとする。ただし、男女による型の違いは認めるものとする。
- ④ エントリー者のうち、リレー競技に出場しない選手は、友好レース（100m）に出場できる。友好レースへのエントリーは、当日リレーオーダー用紙の提出により行う。

(5) コンバインドAについて

① 80mハードルについて

スタートから第1ハードルまで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴールまで
13m	70cm	7m	9台	11m

② 走高跳について

- 跳び方は「はさみ跳び」とし。跳躍後マットへは足裏からの着地とする。（背、腰から着地した場合は無効試技となる。）
- マットの高さは50cmの特製マットを使用する。
- 自分で申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。申告する最低の高さは男子「90cm」女子「80cm」からとする。
- 試技は出場者記録のうち、最も低い記録から始め、原則として5cm刻みでバーをあげる。

(6) コンバインドBについて

① 走幅跳・ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。

② ジャベリックボール投げについて

- 主催者が用意したジャベボール（ニススポーツ）を使用する。【県大会・全国大会も同様】
- 助走はやり投げ用ピットを使用し、2回連続で試技を行う。助走距離は15m以内とする。
- 試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。（羽を持って投げることは禁止）

(7) コンバインド競技について

① 各種目の得点は「JAAF 小学生混成競技得点表」による。

(https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202003/05_121725.pdf)

- ② 80mハードルと走幅跳における風速は、得点・順位に影響しない。
- ③ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
- ④ スタートまたは試技を行い、参考記録（80mHにおけるオープン参加時の記録）、記録無し、失格の場合は、50点（参加点）とする。
- ⑤ スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし0点とする。

⑥最初の種目で棄権した競技者は、2種目目には出場できない。

(8) スタートの合図はイングリッシュコールとする。

11 申し込み方法

(1) 添付の申し込みファイル(エクセル形式)に必要な事項を入力の上、下記の所にメールで送信、またはデータを持参すること。【FAX(紙ベース)での申し込みはできません。】

◎ koriyamaiwase.koryu@gmail.com 大会事務局 菅野 卓弥 宛

(2) 申し込み期日 令和4年5月20日(金) 17:00 必着 (データ必着)

(3) 参加料

◎参加料は選手1名につき600円とする。ただし、リレーは1チーム3600円とする。

◎事務局 郡山地区は、芳賀小学校(菅野)、岩瀬地区は、須賀川第三小学校(松崎)へ持参すること。

【領収書は大会当日発行する(チーム受付の袋の中)】 令和4年5月27日(金)まで

12 表彰

各種目で8位までの入賞者には、賞状を授与する。(友好100Mも含む)

13 県大会の申し込み

◎県大会出場権を得た場合、大会終了後、その日のうちに会場において県大会の申し込みを済ませること。
参加費用についてもその場で納入すること。(後日申し込み厳禁)

◎県大会出場資格がある選手(15位以内)が出場を辞退した場合、16位以降の選手に県大会への出場資格が繰り上げされる。辞退する場合は、大会終了を待たずに早めに本部まで申し出ること。繰り上がりが出た場合は、事務局から当日電話連絡にて出場するか否かを確認する。申し込み責任者に電話連絡がつかない場合は、次の候補者へ繰り上がり資格が移行するので、大会終了後も確実に連絡が取れる携帯電話番号を申し込みの際(申し込み用紙)に明らかにすること。

(県大会参加費用・個人1000円、リレー6000円)

◎今年度、東日本大会男女5・6年1500m出場選手選考記録会を日清カップ県大会において行います。この種目における各地区での予選はありません。県大会実施種目との重複エントリーできません。申し込みについては、福島陸協HPよりダウンロードして行います。県大会出場資格(15位以内)を得たとき、記録会への参加がないことを確認して、申し込みをすること。

14 その他

(1) 各チーム1名、必ず競技役員の協力をお願いします。(申し込み用紙に競技役員名を必ず記載すること)
当日は、交通費を支給する。(複数協力いただくとありがたいです)

(2) 県大会で優勝した選手(チーム)は、全国大会(8月19~21日:横浜)の出場権を得る。出場辞退があれば次位の者とする。

(3) 駐車場が大変混み合うので、各チームの節車をお願いします。保護者にも必ず呼びかけること。

(4) 監督会議は、7時30分より本部前で行う。朝の競技場練習は、開場~7時50分とする。開会式は、8時より放送で行う。(プログラム編成後、出場人数によって時間が変わる可能性あり)

(5) その他、「競技上の注意」や「大会申し合わせ事項」などは、後日送付予定の『監督・競技者注意事項』を参照。なお、当日の監督会議にて確認する。